



ゾエティス・ジャパン株式会社 CSR活動プロジェクト
活動レポート VOL.8

日時：2019年8月8日

タイトル：令和元年度 こども霞が関見学デー 土曜学習応援団出展

ゾエティスジャパンCSR活動プロジェクトは令和元年度の文部科学省のイベントにこの度出展いたしました。「こども霞が関見学デー」は各省庁が行う子供向けのイベントです。その中で文部科学省は「土曜学習応援団」に登録している企業、団体から毎年出展を募っています。弊社では昨年から「土曜学習応援団」に登録今年も応募いたしました。そして昨年に引き続き、2年連続で選出され展示を行うことができました。

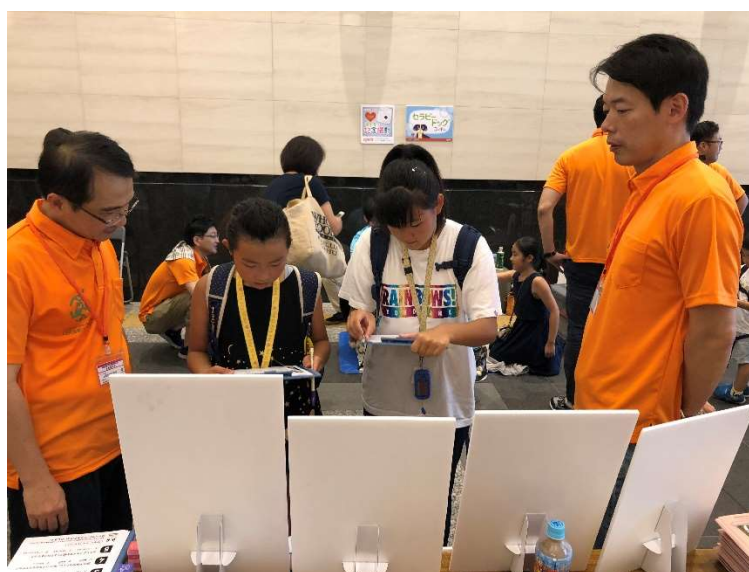


★こども霞が関見学デー見学・体験ガイド http://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/kengaku/
ゾエティスジャパンでは二つのプランを企画、実行しました。

① どうぶつクイズとパネル展示

犬猫の健康や、社会に貢献している犬の内容でクイズを5問子供たちに回答していただきました。付添いのお父様、お母様も一緒に考えてくれ、全問正解者にはオリジナルお散歩バッグを進呈しました。昨年は300用意し、途中足りなくなりましたので今回は500用意しました。結果的には400個のバックを参加者の皆様へ提供することができました。

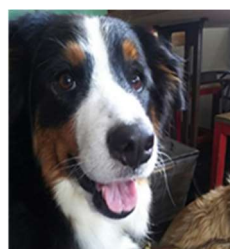
少しでも動物に興味を持ってほしいと願い、今回のパネル展示とクイズを実施しましたが、大変多くの子供さんが熱心にパネルを見ていただきました。



② セラピードッグ触れ合いコーナー

文科省でも初になる、犬の参加が実現しました。NPO 法人アニマルセラピーwith ワンさんのご協力で、セラピードッグ 2 頭が今回参加してくださいました。子供さんへの集客効果は想像以上で、常に多くの子供がエリアを取り囲みました。実際犬に触れる機会も多くはない環境の子供さんも多く、大喜びで頭をなでる子供さんが絶えることはありませんでした。なかなか犬たちから離れない子供さんも多く、中には泣きながら親御さんに連れて行かれる光景すらありました。

2 年連続参加のローズちゃんとアンジーちゃん



また今回もインスタントカメラも用意しました。犬たちと記念撮影を行い、フィルムをその場で渡しました。撮影枚数は 450 枚で昨年を大きく上回る人気でした。子供はもちろんでしたが、多くの大人も立ち止まって興味を示してくださいました。大人だけでも一緒に撮影してほしいと要望もありました。大人も子供も大半が動物好きであることがよくわかる、今回の展示でした。





社員の渡辺純子さんのお嬢様も来てくれました。



カメラは3台用意し、フィルムと電池の入れ替えをしながら2台で効率よく撮影しました。子供さんも集団で訪れると撮影枚数も多くなりカメラマンは休む暇もありません。



朝から夕方まで子供たちに接してくれたローズちゃんとアンジーちゃんはさすがにお疲れのご様子。いつもありがとうございます。

セラピードッグは普段介護施設や病院に訪問し、リハビリ等で活躍しています。今回も普段から厳しい訓練を行った実際のセラピー犬2頭が参加してくださいました。長時間にわたり多くの子供さんの相手をしてくれましたが、最後まで子供さんと楽しそうに相手をしてくれた様子に大変感心させられました。

参加者の方からは文科省が一番盛り上がっているともお聞きしましたし、パンフレットで見たから犬に会いに来たと言ってくださった方もおりました。

我々ゾエティスの社員でもこのように社会貢献している犬と接する機会はあまりなく、我々にとっても大変貴重でありがたい時間でした。

今回ご協力くださったNPO法人アニマルセラピーwithワンの佐藤さん、後藤さん親子、ローズちゃん、アンジーちゃんには御礼申し上げます。

子供向け講演活動にご興味がある方は弊社担当までお問い合わせください
担当 CSRプロジェクト 林 賢一 (kenichi.hayashi@zoetis.com)